

公募要項（中国研究）

1. 公募の目的

福岡女子大学は、グローバル化時代に期待される女性人材を育成するため、「教養」及び「国際」を重視した一学部体制の新たな教育システムを構築、推進している。また、2015年4月に大学院人文社会科学研究所博士前期課程を、2017年4月に同博士後期課程を設置している。本学の理念に賛同し、その教育・研究を実践する教員を下記のとおり公募する。

2. 募集人員

1名 専任教員（教授、准教授、講師）

3. 専門分野

中国研究

4. 職務内容

国際文理学部及び大学院人文社会科学研究所の教員として以下の職務を行う。なお、担当科目の調整を行うことがある。

●国際文理学部国際教養学科科目：

中国社会論、中国近現代史、中国研究時事講読、国際教養演習（3年次担当）、卒業研究演習・卒業論文など

●国際文理学部共通科目：

中国語、ファーストイヤー・ゼミⅠ・Ⅱ、文理統合科目（オムニバス）
上記以外の共通科目を担当することもあり得る。

●大学院人文社会科学研究所：

国際演習Ⅰ・Ⅱ、修士特別研究など

●その他、大学運営に関する業務

5. 採用条件

(1) 身分

専任教員

(2) 任期

任期 5年（採用後の教育・研究・学内運営・社会貢献などの活動を審査し適格と判断した場合、任期満了時に任期の定めのない教員とする。ただし教員の定年は65歳）

(3) 着任時期等

2023年4月1日

(4) 給与

「公立大学法人福岡女子大学教員年俸規程」に定める年俸を支給する。

6. 応募資格

(1) 博士の学位（外国で授与されたこれに相当する学位を含む。）を有すること。またはこれと同等の知識・経験を有すること。

(2) 大学院の教育を担当できること。

- (3) 国籍は問わないが、中国語を母語とするか、もしくは同等の中国語能力を有すること。日本語による授業及び業務の遂行が可能であること。また、英語による授業を担当できることが望ましい。

7. 応募締め切り

2022年10月14日（金）17時必着

8. 選考方法

選考は書類審査を経て、二次審査（一次審査合格者に対して実施予定。該当者には個別に連絡する。）を面接及び必要に応じ模擬授業等により11月中旬頃を目処に行う。なお、二次審査は本学で行うが、旅費は支給しない。また、面接時には大学発行の卒業・修了証明書及び学位授与証明書（あるいは学位を証明できるもの）（いずれもコピー可）を提出のこと。二次審査の面接と模擬授業等に関しては、オンライン形式を併用する場合がある。

9. 選考結果の通知

選考手続き終了後、直接本人宛てに通知する。（原則としてe-mailによって行う。）

10. 応募方法

- (1) 応募書類（様式は、[ア]は本学の様式、[イ]は文部科学省別記様式第4号その2を使用のこと。[ウ]以降の様式は任意。なお、上記[ア]の様式は本学のホームページから、[イ]の様式は文部科学省または本学のホームページから取得できる。）

ア	履歴書（直接連絡が取れるe-mailアドレス及び電話番号を明記すること）	1部
イ	教育研究業績書	1部
	●教育業績	
	●職務上の業績	
	●研究業績	
ウ	主要論文別刷5編程度及び日本語による要旨（各編200字程度）	各1部
エ	これまでの活動や実績を中心に、応募理由及び本学着任後の日本語による抱負（1000字程度）	1部
オ	推薦書（推薦人の連絡先（e-mailアドレスを含む）を明記のこと）または推薦者として照会できる方2名の氏名、連絡先（e-mailアドレスを含む）を記載した書類	1部

(2) 応募書類の提出先及び提出方法

〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1

公立大学法人 福岡女子大学 国際文理学部長 太田 雅規 宛

封筒の表に「応募書類在中（中国研究）」と朱書きし、レターパック、簡易書留または宅配便など、配達状況のわかる方法により送付のこと。なお、応募書類は返却しない。

(3) 問合せ先

国際教養学科長 ジャヤセーナ・パスマシリ jayasena@fwu.ac.jp

11. その他

- (1) 本学の国際化推進の方針に則り、外国籍を有する者の積極的な応募を歓迎する。
(2) 男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性の積極的な応募を歓迎する。

- (3) 福岡女子大学では、「障害者基本法（昭和 45 年法律第 84 号）」、「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和 35 年法律第 123 号）」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成 25 年法律第 65 号）」の趣旨に則り、教員の選考を行う。